

平成22年度

第1回 ふるさと福井景観広告賞

受賞作品

～ ふるさと福井景観広告賞とは ～

福井県では、屋外広告物を周辺景観と調和させ、良好な景観の創出に寄与するようなものとするにはどのようなことに配慮すればよいか、考え方や事例をまとめた「福井県屋外広告物ガイドライン」を平成22年3月に策定しました。

ガイドラインの策定を契機として、広告主や屋外広告業者の皆様はもとより、県民の皆様にさらに屋外広告物と景観について関心を持っていただくことを目的として、今年度から新たに、良好な景観の創出に貢献している屋外広告物を募集し、優れた作品を表彰する「ふるさと福井景観広告賞」を創設しました。

受賞作品

都心景観部門

- 開花亭（福井市）

沿道型商業景観部門

- スーパーカボス新二の宮店（福井市）
- ギャラリー こーくる（福井市）

工業景観部門

- 株式会社三景 三国工場（坂井市）

住宅景観部門

- 古村醤油醸造元（福井市）

歴史・文化景観部門

- やなぎや薬局（大野市）
- キリン刃物株式会社（越前市）
- 日本料理 しくら（越前市）
- 大和甘林堂（坂井市）

その他 評価が高かった作品

- 響のホール（福井市）

— 審査基準 —

- 1 情報の序列化やシンボルマークの活用など広告物として見やすい・読みやすいものか
- 2 文字、図柄、素材、色彩などデザインに優れているものか
- 3 建物や街並みその他周辺の景観と調和がとれているか
- 4 創意工夫に富み、個性的であるか

— 選考委員 —

福井県屋外広告物審議会

会長

野嶋 慎二（福井大学大学院 教授）

委員

内村 雄二（福井工業大学 教授）
佐飛 容子（福井県屋外広告美術協同組合）
土橋 信一（福井県屋外広告美術協同組合）
西畑 敏秀（仁愛女子短期大学 教授）
西山 秋蘭（社団法人福井県文化協議会）
原田 陽子（福井大学大学院 助教）
松村 洋子（社団法人福井県文化協議会）
水上 聡子（アルマス・バイオコスモス研究所代表）
宮崎 和彦（福井県商工会議所連合会 理事）
稲山 幹夫（福井県教育委員会 委員長）
平谷 貞樹（福井県警察本部生活安全部）

第1回 ふるさと福井景観広告賞 都心景観部門

開 花 亭



講 評

福井市の中心市街地にある老舗の料亭。

都心において歴史と和を感じさせながらも新しさを兼ね備え、洗練された粋なデザインである。

控えめでさりげないが、広告物としての機能・存在感を十分保っている。建物や周辺景観にもうまく調和し、歩く人に心地よさを与えている。

所在地 : 福井市中央3-9-21

広告主 : 開花亭

デザイン : 隈研吾建築都市設計事務所 (東京都)

施工 : 株式会社マルキヤ宣伝社 (福井市)

第1回 ふるさと福井景観広告賞 沿道型商業景観部門

スーパーカボス新二の宮店



講 評

福井市の芦原街道沿いにある書店。

ロードサイド店の広告物は自己主張が強いものが多いなか、色彩や文字の大きさを抑え、周辺の景観に配慮していることが評価できる。

屋外広告物と沿道景観のあり方を考える上で一つの手がかりとなるものである。

所在地 : 福井市二の宮5丁目18

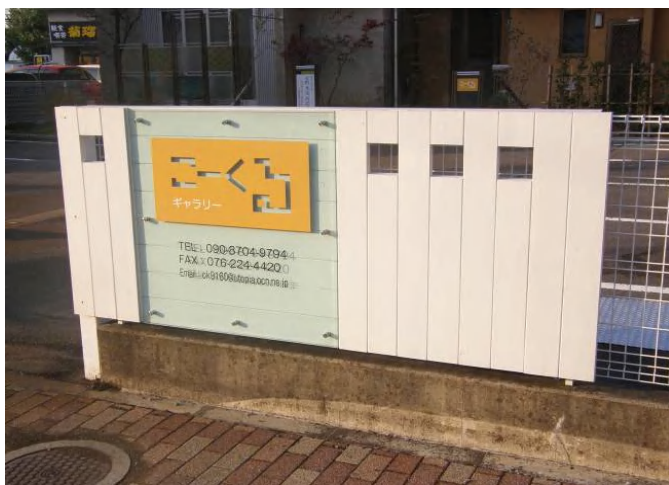
広告主 : 株式会社勝木書店

デザイン : アド・アート株式会社シセード (福井市)

施工 : アド・アート株式会社シセード (福井市)

第1回 ふるさと福井景観広告賞 沿道型商業景観部門

ギャラリー こーくる



講 評

福井市の松本通り沿いにあるギャラリー。

アクリルと木を組み合わせたシンプルなデザインであり、落ち着いたあるギャラリーのイメージをうまく表現している。

周辺の景観に溶け込んでいるとともに、建物と調和した清潔感のある洒落た広告物は、小さくても立ち寄ってみたいと思わせる雰囲気を出している。

所在地 : 福井市田原2-5-3

広告主 : ギャラリー こーくる

デザイン : 有限会社OKEQ (金沢市)

施工 : 有限会社オタ広告社 (福井市)

第1回 ふるさと福井景観広告賞 工業景観部門

株式会社三景 三国工場



講 評

坂井市のテクノポート福井にある工場。
受賞作品の中で、建物に付帯していない唯一の独立系広告物である。
単調になりがちな工業地域において、緑色の樹木をバックに赤を上手く使ったデザインは周辺に活力を与え、楽しくさせてくれる。

所在地 : 坂井市三国町黒目21-7-4

広告主 : 株式会社三景

デザイン : 株式会社松田平田設計 (東京都)

施工 : 株式会社マルキヤ宣伝社 (福井市)

第1回 ふるさと福井景観広告賞 住宅景観部門

古村醤油醸造元



講 評

福井市の住宅地にある味噌醤油店。

黒い建物壁面に赤をうまく使いシンプルにデザインされた広告物は、建物と調和した新しい和を感じさせる。

特に店のロゴマークの看板は、夜間に品が良くロゴが浮き出るようにデザインされており、夜間景観を意識していることも高く評価できる。

所在地： 福井市西木田2-6-8

広告主： 古村醤油醸造元

デザイン： 有限会社アドマスター（福井市）

施工： 有限会社アドマスター（福井市）

第1回 ふるさと福井景観広告賞 歴史・文化景観部門

やなぎや薬局



講 評

大野市の七間通りにある薬局。

歴史的街並みにあって、黒地に白い文字の看板は周辺と調和し、この場所に根付いている。

また多くの歴史・文化的資源が消滅していく現在において、創業当時の広告物を建物に上手く配置して取り付けており、歴史・文化的資源の継承の観点からも高く評価できる。

所在地 : 大野市元町7-23

広告主 : やなぎや薬局

第1回 ふるさと福井景観広告賞 歴史・文化景観部門

キリン刃物



講 評

越前市の国道365号沿いにある打ち刃物の問屋。

手作りの看板は重厚で趣があり、現在でもこだわりの刃物を手仕事で作っている誇りを感じさせる。

歴史資源の保存・活用によるまちなかのにぎわい創出を図っている越前市において、創業当時の広告物をそのまま継承している取組みは高く評価できる。

所在地 : 越前市あおば町2-25

広告主 : キリン刃物株式会社

デザイン : 創業時の職人がデザイン

施工 : 大長看板工芸

第1回 ふるさと福井景観広告賞 歴史・文化景観部門

日本料理 しくら



講 評

越前市の蔵の辻にある日本料理店。

木製の傾斜屋根に取り付けられた控えめな木製の看板は、落ち着いた店構えや丁寧に手入れされた生垣や庭と調和する優れたデザインである。

昔からの蔵や商家を保存・活用し、歴史的なまちなみを再生した蔵の辻の景観にうまく調和している。

所在地 : 越前市蓬萊町5-10

広告主 : 日本料理 しくら

デザイン : 日本料理 しくら

施工 : 日本料理 しくら

第1回 ふるさと福井景観広告賞 歴史・文化景観部門

大和甘林堂



講 評

坂井市の三国湊にある和菓子屋。

力強い文字が書かれた趣のある看板が店のたたずまいを引き立てている。

歴史・文化を生かしたまちづくりに取り組む三国湊において、創業当時の広告物をそのまま継承している取組みは高く評価できる。

所在地 : 坂井市三国町北本町4-4-52

広告主 : 大和甘林堂

その他 評価が高かった作品

福井まちなか文化施設 響のホール



講 評

福井市の中心市街地にある文化施設。

都心における限られたスペースの中で、屋上広告を設置せず、看板を建物の低層部に一体化させて設置している点が評価できる。

また、オシャレで楽しげなデザインはまちのにぎわい創出に貢献しており、まちなかにある広告物のあるべき姿を示している。

所在地 : 福井市中央1-4-13

広告主 : まちづくり福井株式会社

デザイン : 松永真デザイン事務所 (東京都)

施工 : 大成建設株式会社 (東京都)

福井県土木部都市計画課

〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号

TEL : 0776-20-0497

FAX : 0776-20-0693

E-mail : tokei@pref.fukui.lg.jp

H P : <http://www.pref.fukui.jp/doc/tokei/>